





12
4366
4

12
4366
4

あむらた

けしきりかの初と名をせり

源氏十七巻の二月より冬

までのゆきより春の初

めい子流は家けとと女子さ

源氏秋の初といふと

春流は初といふと

中かひいふと

流は初といふと

上は初といふと



あまのついでに
いふこと

あについで
ついでに
あについで
あについで
あについで
あについで
あについで
あについで
あについで
あについで

末洗ひ花

けまの奇と河津を河と
名とせり源氏十七の二月
しりぬる年は春その中
わの末つむ花とよみわら
のまのぬむすちそりそか
わらぬ痛わりぬはの花と
末よわら末より洗ひよ
よりあれとたとよあつむ
花とよわの源氏とたやう

何とそ尋にるそあ
と人よあひ言先とあ
ふの部とりによまあ
沸るそ母

あつう死魚とも
がにちあてあ
末のそ花屋
そがくま

あつう



